

事業名称	めぞそう健康寿命「認知症予防で元気な高齢者」
団体名・代表者	認知症予防教室一輪会 田中 孝史
協働の相手方	地域包括支援課

目的	現在、社会問題となっている高齢者（65歳以上）の認知症問題である。その予防法として、副作用の少ない非薬物療法として注目されている回想法と音楽療法に着目。それにより、地域では「めぞそう健康寿命・認知症予防で元気な高齢者」というテーマで事業を開始する。
内容	①回想かるたや昔の写真等を見ながらの回想法を知ってもらい、笑顔溢れる会場とする。 ②音楽療法として、キーボードの生演奏による童謡唱歌を昔を思い出しながら参加者全員で合唱していただく。
事業経過	事業前の打ち合わせどおり
事業の効果	各会場ともに共通して、笑顔いっぱいの会場が多く見受けられました。再度の開催を望む声が多かったです。
今後の展望	①会費の有無をどのように対応するか。（会場での温度差が出ているため） ②今回の事業を他の地域でも取り組みたいが、「姫路市提案型協働事業」では、同じ事業内容は認められないと聞いている。企業助成金に頼らないと市内全域への展開は不可？

#### 【実施団体の事業総括・感想等】

今回の事業を始めたことで、プログラムの新鮮味が受け入れられ、自然発生的にめぞそう健康寿命にノックできたと喜んでいきます。
--

#### 【協働の相手となった所管課の感想等】 ※実施団体は記入しないでください

<p>【地域包括支援課】</p> <p>プログラムとしては参加者に新鮮味があり、「回想かるた」を使って幼い頃を回想し思い出を語り合うことで笑顔が多くみられ、生演奏による童謡唱歌では幼い頃を懐かしく思い出しながら楽しい時間を共有されたとの報告を受けています。これらのプログラムが認知症予防に結び付くという意識と、外出する楽しみが芽生えたような雰囲気も感じたと聞いています。</p> <p>参加者間でお互いの言葉づかいや表情から体調不良や病気の早期発見のきっかけになり、地域では元気な高齢者がいきいきと活動できる場づくりが期待され、自助・互助をふまえた地域づくりにつながる有効な取り組みであると考えます。</p>
--